



砂取小だより

No. 1 2

R 7. 2. 2 5

熊本市立砂取小学校
校長 竹原 欣哉

「いつでもいい感じ」(規律) 「いつでもお先にあいさつ」(礼節) 「いつでもやってみよう」(挑戦)

市内一斉授業研究会 (1月30日) 「やってみよう」

熊本市内の全部の小学校で授業研究会が行われ、本校では5年2組(担任:西江先生)が特別活動の授業(学級会)を公開しました。



話し合いの議題は、「みんながもっと仲良くなる『第2回たてわり長縄大会』にするためには、どんなルールにすればよいか」。子どもたちからはもっと仲良くなるためにどうすればいいか、活発な意見交換が行われていました。

市内からたくさんの先生たちが参加し、授業の参観と授業研究会が開かれました。



学習発表会 (2月4日) 「やってみよう」

今年度は「学習発表会」と名を変えて実施しました。



低学年は、かわいい中にとっても堂々とした姿を見せてくれました。とても練習したことが窺える発表でした。また、高学年はとてもしっかりと、凛々しい姿での発表でした。

各学年の発達段階に応じた、とても素晴らしい、小学校らしい発表会でした。



全国健康づくり推進学校表彰式 (2月8日) 《東京》

第10号でもお伝えしましたが、全国健康づくり推進学校表彰式が東京で行われ、教職員2名と児童2名が参加しました。

最優秀校を受賞した学校は10分程度のプレゼンテーションで取組の内容を発表することになっており、児童2名と養護教諭が発表しました。

児童が発表したのは本校だけでした。堂々と発表する子どもたちの姿は、とても立派でした。

